

事務連絡
2022年1月14日

沖縄産業支援センター
入居団体・企業 御中

株式会社沖縄産業振興センター
代表取締役専務 前田 光幸
(公印省略)

害虫防除作業の実施について

拝啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、沖縄産業支援センターの管理・運営事業につきましては、格別のご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、沖縄産業支援センタービル内の衛生環境向上を目的に下記の日程で防虫・防鼠作業を実施致します。

つきましては、①～④の項目をご確認のうえ、作業前日までにご対応の程、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

- ① 未開封の調味料・食料品等
冷蔵庫や戸棚に入れるか、ビニール袋等に入れて密封して下さい。
- ② 食器類・調理機器・紙製品類
棚やビニール袋、箱に入れて密封して下さい。
- ③ ダンボール・小物類
外部からの侵入防止のためダンボールや空き箱は早めに処分下さい。
- ④ 一般的なOA機器類→そのまま結構です。
精密機器→ビニール袋か新聞紙等で上から覆って下さい。

記

作業日	2022年2月13日(日) 【2022年2月14日(月)※予備日】
作業場所	沖縄産業支援センター内事務所・会議室 全館作業
作業時間	9:00～16:30(2022年2月13日(日)) 9:00～11:00(2022年2月14日(月))
作業内容	空間噴霧・残留噴霧(裏面参照)

※当日、職員不在の場合は通常通り鍵を施錠して頂いて構いません。

※作業の可否及び希望作業内容を別紙記入のうえ2022年2月4日(金)までに
担当宛て FAX 又は Mail によるご回答をよろしくお願い致します。

(株)沖縄産業振興センター
担当：阿波連、真喜屋
Mail: makabe@okinawa-sangyoushien.co.jp
TEL: 859-6294
FAX: 859-6230

空間噴霧とは

薬剤を特殊機器で霧状に噴霧させ、部屋内隅々まで行き渡らせるため、
項目①～④の作業が必要となり又、作業後3時間程度は入室できません。
(3時間経過後は通常勤務が可能です 拭き取りの必要ありません。)

残留噴霧とは

壁下部分にのみ薬剤を吹き付けます。
人体に影響のない薬剤を選定しており、噴霧中の入室業務も可能で、
項目①～④の作業も必要ありません。

※ 今回使用する薬剤は厚生労働省認可の人畜に安全性が高く、残留性の低い
薬剤を使用します。作業後、備品等の消拭の必要はありません。

※ 作業時に営業中・又は常時職員がいる個所は、薬剤散布(薬剤を床面散布とし
飛散させない)方法や薬剤の設置で対応します。

※ 多数の害虫の生息が確認された場合、薬剤噴霧作業終を行う事があります。
薬剤噴霧終了後は、2～3時間程入室は避けて下さい。
(在室者がいる場合は、入室可能薬剤を使用します。)

※空間噴霧作業終了後は、3時間程入室は避けて下さい。

.....

(回 答)

※噴霧可能な場合は希望条件を○で囲んで下さい。

2022年 月 日

団体・企業名	
害虫防除作業の可・不可	可能 ・ 不可能
作業日 ※作業可の場合	2/13(日) ・ 2/14(月)
希望作業内容	空間噴霧のみ ・ 残留噴霧のみ ・ 両方

(株)沖縄産業振興センター

担当：阿波連、真喜屋

Mail:makabe@okinawa-sangyoushien.co.jp

TEL:859-6294

FAX:859-6230